

入社式における社長メッセージについて

各位

本日開催いたしました「2004年度入社式」における、当社社長：渡 文明による新入社員へのメッセージは以下の通りです。

皆さん、入社おめでとう。本日より新日本石油グループの一員として、企業人としてのスタートを切る皆さんに、当社グループの企業理念、事業戦略、そして、将来の夢についてお話したい。

当社グループの企業理念「Your Choice of Energy」という言葉は、『たえず新しい発想で未来に挑戦し人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指す』という当社グループのビジョンと、「地球環境との調和を尊重し石油を中心とした総合エネルギー企業としてのグローバルな活動を通してお客様ひとりひとりに満足をお届けし広く社会に貢献する企業であり続ける」というミッションを表しており、達成すべき使命であることを肝に銘じていただきたい。

当社は基本戦略を「石油事業の一貫操業体制の確立」と「総合エネルギー企業体制の確立」に集約し、具体的な経営施策を取りまとめて、「2002年度～2004年度連結中期経営計画」を策定している。今年はこの計画の仕上げの年であるが、最重要課題は、「ブランド力の確立」である。今後の激変の時代において、これまでの大量生産・大量販売による成功体験を捨て去り、「量から質」への発想転換が必要不可欠である。「ブランド力の確立」に向けては3つの課題がある。第1に「顧客が満足する品質の確保」である。「品質はお客様のもの」という認識を持ち、業務のあらゆる場面で、常に品質の向上に取り組んでいただきたい。第2は「環境への配慮」。当社は化石燃料を取り扱うものとして、地球温暖化対策を率先垂範して実行し、環境との共生を図っていかねばならない。第3は「コンプライアンスの徹底」。倫理観を持って、法律・法令、社内の各種規程、守秘義務等のルールを正しく理解し、コンプライアンスを最優先に考え、業務にあたっていただきたい。

皆さんが会社の中核を担う頃にも、トップランナーであり続けるためには、環境変化に迅速かつ柔軟に対応し、ビジネスモデルの再構築を成し遂げ続けなければならない。具体的には、製造部門では、サルファーフリーガソリンENEOSヴィーゴなどの環境対応商品の開発、電力事業拡大、石油精製と石油化学事業との最適融合(GRI)に取り組んでいく。販売部門では、お客様の本当のニーズを直視し、Dr. Driveなど新しいタイプのSS、お客様のあらゆるニーズにお応えする付加価値の高いサービスで、徹底的に競争していく。当社では、来年度中にも商業生産を開始する燃料電池を、「21世紀のエネルギーの中核」と位置付け、立ちふさがる「技術の壁」を乗り越え、他社との開発競争に勝ち抜く。このように、当社には、新しいビジネスモデルを創り出す方向はたくさんある。そして、当社には、いろいろな夢、いろいろな仕事があることを、お伝えしておきたい。

最後に、私は日常の社員の心構えとして、(1)風通しのよい意思疎通、(2)自由闊達な意見交換、(3)迅速な意思決定「3つのWill(意)」を提唱している。これは、「若い人も遠慮することなく、どんどん意見を述べよう」、そして、それがよい提案であれば「ためらうことなく実行しよう」という意味である。こうした闊達な雰囲気のもとで、新日本石油グループという活躍のフィールドを存分に活用していただきたい。